#### 現場説明書(技術的事項)

工事名 福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事

(●印を適用)

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)」

第9条第1項に規定する対象工事

○ 該当する

● 該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

設計図のとおり

#### 4. 留意事項

- ①工事期間中は、周辺地域、児童、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、 危険のないよう対策を講じてください。構内管理については学校管理者との協議
- ・調整を十分に行ってください。
- ②工事中は学校運営と同時進行となるため、仮囲い等を設置し、事故のないよう十分注意してください。
- ③工事車両の出入り口と児童・学校関係者の出入り口が重複するため、大型車両等 の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。
- ④工事関係車両の駐車場については、学校管理者と協議を行い、安全に配慮した駐車計画を立ててください。
- ⑤墜落災害防止のため、親綱の設置場所は作業範囲をカバーし、移動中も常に安全 を確保できるように計画してください。
- ⑥実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに施工計画書等の承諾 を受けてください。
- ⑦本工事請負人は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。
- ⑧ケレン作業により音の発生する作業や、ウレタン防水等のにおいの発生する作業は 学校管理者と事前協議の上、児童・職員に配慮して行なってください。
- ⑨ケレン作業やウレタン防水等の粉塵が発生する作業は、飛散防止措置を講じてください。 さい。強風が想定される場合は、作業を中断するか実施しないでください。
- ⑩この工事は、建設リサイクル法の対象工事には該当しませんが、特定建設資材の再 資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。
- ①3月19日に卒業式があります。事前準備等の都合により3月5日までに足場を 解体してください。

# 福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事

	図 面 リ ス ト
図面番号	図 名
1	表紙・目次
2	特記仕様書
3	附近見取図・配置図
4	屋根伏図
5	立面図
6	断面図・部分詳細図・参考図

A2 : 100% A3 : 71%

工事名	福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水	福川市教育	図面NO.						
	福田市工作行为了决定行建筑物是依旧初办	. 4 19 2 7	福山市教育委員会事務局管理部施設課						
図面名称	表紙・目次	2025年10月	主務	課員	次長	課長補佐	施設課長	部長	1

1-			章	項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項	章	項目	特 記 事 項
		K 改 修 工 事 特 記 仕 様 書	9	J	関連工事との調整	20	工事写真等	工事中写真及び完成写真の撮影は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「営繕工事写真撮影要領」による	6 0	他の部位との取り	既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修
1 -	工 事 概 要 <sup>1事名称</sup> 福i	山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事		工事との調整等 [1.1.7]	※ 別契約の関連工事受注者が足場などを使用する場合は無償とする。			ものとする。	点	合い等 [6.1.3]	※ 既存のまま ・ 図示
		山市神村町3369番地		[2. 2. 1]	※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、 当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。			完成後外部から検査・確認する事が出来なくなる部分、及びその他監督員が指示する箇所は、適切に写 真等を整備するものとする。	製 (2	[b. l. 3] ) 軽量鉄骨天井下地	あと施工アンカーの施工後の確認試験
		村小学校:屋内運動場		[2. 2. 1]	当該工事関係省とともに行所な応工に労のも。			英寺を主願するものとする。	修   🤄	[6.6.4]	・ 行う (試験箇所数 ※屋内の場合・当該階において3箇所 ・ )
		7 7 7 194 - Main Processor	10	0 施工中の安全確保	- 労働安全衛生法に基づく指名	ெ	) 情報共有システム	本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、効率	事	[0. 0. 4]	(確認強度 ※改修標準仕様書6.6.4(1)(ウ)による )
4.	工事種目 防:	水改修	"	[1.3.7]	・ 本工事は、交通誘導員として 人を見込んでいる。		INTEX COUNTY	化を図る情報共有システムの対象工事である。			()行わない
5.	別途工事 な	L			交通誘導員の配置については、実施伝票(原本)および配置状況のわかる立会い写真の撮影を行い、			本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者			
* :	本工事の工期は工事検査期間と				監督員に提出する。			との契約は受注者が行い、利用料を支払うものとする。	③	) モルタル塗り	モルタル ※ 現場調合材料 ① 既調合材料 (材料 JIS A 6916 建築用下地調整塗 )
*	契約締結後14日以内に実施工	程表を提出する。						運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領(建築工事)及び「情報共		[6. 6. 4]	
* :	本工事は、法定外の労災保険を	見込んでいる。	10	① 騒音・振動の防止	低騒音型・低振動型建設機械を使用し、環境対策に努める。			有システム利用手引(建築工事)」によるものとする。		1	
									<sub>7</sub>   1	下地調整、	塗替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲
I	建築工事仕様		0	② 環境への配慮	化学物質を放散させる建築材料等			· 発注者指定型	涂	素地ごしらえ	※ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す・
1.	共通仕様 (最新版)			[1.4.1]	本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する品質及び性能を有すると共に、			共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。	装	[7. 2. 1~7]	下地調整、素地ごしらえ
		されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書(建築工			次の(1)から(4)を満たすものとする。			受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した	修	[7. 3. 1~7]	下地面の種別 塗替え 新規 ひび割れ部の補修
		修標準仕様書」という。) による。ただし、改修標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大			(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクル			工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる。	事		下地調整の種別 素地ごしらえの種別 -
		建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年版(以下「建築標準仕様書」という。)による。また、石綿			ボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗				'		木部   ※RB種 ・ ・A種 ・B種 -
		いては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、建築物解体工事共通仕様書 令和4年版(以下「解体工事			料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材			<ul><li>受注者希望型(契約時の請負金額が500万円以上のものに限る)</li></ul>			鉄銅面 (D P 以外)
	共通仕様書」という。) によ	6.			料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。			工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。			鉄銅面 (DP) ※RB種 · B種 -
	(1) 南八里工徒士				(2)接着剤及び塗料にトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。			本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を			<u> 亜鉛めっき面                                    </u>
	(1) 官公署手続き	N面もではままかにます。 (物の果ではまは野村県の子神体上ます。)			(3)接着剤は、可塑剤(フタル酸ジーnーブチル及びフタル酸ジー2ーエチルヘキシル等を含			申し出て、本システムを利用するものとする。			
	安注省は関係目公者への (2) 地元企業及び地場製品の活	必要な手続きを代行する。(官公署手続きは監督員の承諾後とする。)			有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 (4) (1) の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアル			その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、 本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。			コンクリート面(D P 以外)
		m 地場製品の積極的な活用に努める。			(4) (1) の利料を使用して作られた家具、音末、天城日、ての他の行為現寺は、ホルムアル デヒド、アセアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用した			本クステムの利用を推認した後に変更実利を行うものと9 る。			押出成形セメント板面(DP) ・RB種 ・RC種 ・A種 ・B種 ・行う
	(3) 疑義に対する協議等	心場表面の損性的な治用に労める。			チェト、アセアルテミト及びステレンを完成しないが、完成が極めて少ない何料を使用した ものとする。	0	) 騒音・粉じん等の	騒音・粉じん等の対策 ※ 飛散防止メッシュシート ・ 防音パネル			対の成形セグント板面(ロア)
		容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難若しくは			ものとする。 また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」 とは次	(2)   U	対策	飛散防止メッシュシート、防音パネルを取り付ける足場の設置範囲 ※ 工事に必要な範囲			コンケッート回 せっこうボード面、その他ボード面 ※RB種 ・ ・A種 ・B種 ー
	不都合が生じた場合は、監				の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。	仮	[2. 1. 3]	飛取初エメッシュンート、前自ハイルを取り刊刊の定場の改画和曲 次 工事に必要な範囲			とうこうホート画、その他ホート画   次RB種 ・  ・A種 ・B種   -
	1110日が土した場合は、五	□ 尺 ⊂ 励成 9 ℃。			① 建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアル	設	) 足場等	※「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの	@	) 錆止め塗料塗り	鯖止め塗料塗りの種別
,	特記仕様				① 歴史 翌年 点記 17 万 万 2 0 末 0 万 7 万 1 万 1 万 1 万 1 万 1 万 1 万 1 万 1 万 1	I L	[2. 2. 1]	別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式	(	[7.4.2~3]	第五80至行至りの程別 塗 装 面
	<ul><li>(1)章、項目は番号に〇印のつ</li></ul>	いたものを適用する。				事	12.2.13	又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。		21.1.2 03	鉄銅面 SOP 新規見え掛り ①A種 / ※A種・
	(2) 特記事項は ・ 印のついた				③建築基準法施行令第20条の第7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料	7		内部足場 ・ 設置する ( ・ 脚立、足場板等 ・ ) ② 設置しない			新規見え隠れ 8種・
		い場合は、※印のついたものを適用する。			④建築基準法施行令第20条の第7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料			材料、撤去材等の運搬方法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ※D種 ・ E種			塗替え
		のついた場合は共に適用する。			国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づき制定さ						EP-G 新規見え掛り ・A種 ※B種 ※A種・
		表示番号は、「改修標準仕様書」、( ) 内表示番号は、「建築標準仕様書」、< >内表示番号は、			れた「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記の	(3)	監督員事務所	<ul><li>・ 設ける ( m<sup>i</sup>程度) ① 設けない</li></ul>			新規見え隠れ   ※B種
		の当該項目、当該図又は当該表を示す。			範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。		[2. 4. 1]	・ 備品等 ( )			
	(4) 材料および製造所等の記載										DP 新規 7.4.2/1)(イ)(a)による ・ A種 ・
			0	③ 材料の品質等	材料・機材等の品質及び性能	4	) 受注者事務所等	<ul><li>・ 敷地内へ建てることができる</li><li>・ 敷地内へ建てることができない</li></ul>			塗替え 7.4½(1)(イ)(b)による ・A種(下地調整RA種)
	1 75 0	A± 63 % √±		[1. 4. 2]	(1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能		[2. 4. 1]				・B種(下地調整船種)
章	項目	特 記 事 項			を有するものとする。						・C種(下地調整RC種)
1	① 適用基準等	· 公共住宅建設工事共通仕様書 (令和元年度版)			(2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使	(5)	) 工事用水	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる (副メーター設置等)			亜鉛めっき銅面 SOP <u>新規鋼製建具等</u> ※A種 ・B種 ・A種 ・
_		<ul><li>建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(令和4年版)</li></ul>			用する場合は監督員の承諾を受ける。			<ul><li>◆ 無償で利用できる</li><li>◆ 利用できない</li></ul>			新規その他 / ・B種・・
般		<ul><li>建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編)建設経済局建設業課・住宅局建築指導課監修</li></ul>			(3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法と	_		_			<u> </u>
#		<ul><li>建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達</li></ul>			する。		工事用電力	構内既存の施設 ・ 有償で利用できる · 利用できない ○ 無償で利用できる ・ 利用できない			EP-G 新規鋼製建具等 · C種 · A種 ·
诵		・県産木材の利用促進に関する指針			(4) 本工事に使用する材料のうち、(5) に指定する材料の製造業者等は、次の①~⑥の事項を	10	安全対策	<ul><li>・敷地内の工作物は、必要に応じて養生を行い、被害を及ぼした場合は受注者の責任に於いて復旧する。</li></ul>			新規その他 / ・B種・
~					満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書の写し)を監督員に提出			<ul><li>・ 工事中は生徒等施設利用者の安全に努め、仮囲い等の適切な措置を図る。</li></ul>			<u> </u>
事	② 監理(主任)技術者	受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、			して承諾を受けるものとする。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合はこの限りで			<ul><li>○ 建物出入り口には、落下防止対策及び安全対策を講じること。</li></ul>			DP <u>新規</u> · B種 <u>—</u>
項		写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。			はない。		N	W. N. M. W. W. H. M. A. A. (7) (a) (1) 1 - 1 - 7			
	0	V 7847 78160				③  ୯	) 降雨等に対する ************************************	※ 改修標準仕様書3.1.3(5)(7)~(f)による。		// L / // 200-4ml 200-11	塗装の種類 塗装面 工程
	3 電気保安技術者	<ul><li>※ 配置する</li><li>・ 配置しない</li></ul>			②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。	防	養生方法 [3.1.3]		હ	仕上げ塗料塗り	全教(7)主双
	[1. 3. 3]				③安定的な供給が可能であること。	*	DE + St-J. O M TO	####################################		[7. 5. 2~7. 12. 2]	
	(4) 施工管理	双头来让她不能理从他上的事。 口腔 一起 内心性心处不能理之行之			④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。	at (2)	) 既存防水の処理	既存保護層の撤去 ・ 行う (範囲 ※ 図示 ・ )			・合成樹脂調合ペイント塗り     木部屋外     ※B種・     ※A種・       (SOP)     木部屋内     ※B種・     ※B種・
	-	受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。			※表定人は記工の大級があり、この目標はかめること。	~	[3.1.4] [3.2.3, 4, 1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
	[1. 3. 1] [1. 1. 5]	※ 施工体制台帳(建設業法等に従って作成し、写しを提出する。)				修		既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去 (・ M4AS ・ M4ASI ・ M4C ・ M4DI ・ L4X)			塗料の種類 ※1種 ・2種 <u>鉄鋼面 ⊗B種 ・ ・A種 ⊗B種</u> 亜鉛めっき銅面 ※B種 ・ ※B種 ・
	[1.1.0]	※ 施工体系図(建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。)			(5) 製造業者等に関する資料の提出を定める材料	I	既存下地の処置	原方ではの社体性にの以後 言う 新見性 同二 同二が無いものは乾燥品しめ様子で			型鉛のつき網面   水B惺・   水B惺・
	(5) 工事実績情報の登録	※受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。			無収縮グラウト材 ルーフドレン 乾式保護材 吸水調整材	*   ®	[3.2.6]	既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 図示。図示が無いものは監督職員と協議する。 設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイブ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口			「脚級施展以外)   亜鉛めっき銅面   ※A種 ・   ※B種 ・
	[1.1.4]	登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。			既調合目地材 防水剤		[0. 2. 0]	部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理 ※ 図示。図示が無いものは監督職員と協議する。			(銅製建具)
	[1.1.4]	立			既調合モルタル 現場発泡断熱材			合成高分子系ルーフィングシート防水又は塗膜防水を行う場合、出隅は通りよく 45°の面取りとし、			・クリアラッカー塗り (CL)     木部     ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
								入隅は通りよく直角とする。			・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り     ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
		請負金額 工事受注時 登錄内容の変更時 工事完成時	14	4 石綿含有建材の	調査			/ Nave / C C / C C			(NAD)
		500万円以上 契約後10日以内 変更契約後10日以内 工事完成後10日以内		調査	※ 石綿含有建材の事前調査	4	合成高分子系ルー	防水層の種別			<ul><li>・耐候性塗料塗り(D/P)</li><li>鉄鋼面</li><li>—</li></ul>
		変更登録は、工期、技術者等に変更が生じた場合に行う (請負代金のみ変更の場合、登録不要)		[1.5.1]	工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。		フィングシート防水	工法 種別 高日射反 備考			上塗り等級( )級
		※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。			貸与資料 ( )		[3. 5. 2~4]	射率防水			<b>/</b> 亜鉛メッキ鋼面 ─ ─ ─
		なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。 (登録要)			・ 分析による石綿含有建材の調査 分析対象(アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、		[表3.5.1~3]	<ul> <li>S4S</li> <li>S-F2</li> <li>適用する</li> <li>脱気装置</li> <li>設ける</li> <li>設けない</li> </ul>			上塗り等級( )級
					クリソタイル、クロシドライト、トレモライト)			<ul> <li>S-M2 ・適用する 改修用ドレン ・設ける ・設けない</li> </ul>			/ コンクリート面及 ・A-1種・A-2種 ・A-1種
					分析方法(定性) JIS A 1481-1 採取箇所 · 図示 ・			<ul> <li>S3S</li> <li>S-F1</li> <li>適用する</li> <li>脱気装置</li> <li>・設ける</li> <li>・設けない</li> </ul>			グ押出成形セメン ·B-1種 ·B-1種 ·B-1種
	(6) 発生材の処理	・引渡しを要するもの()						・ S-F2 ・適用する			
	[1. 3. 12]	・現場において再利用を図るもの(	18	5 施工数量調査	調査範囲 ※ 外壁(庇、笠木共)・ 図示			S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様			・○つや有合成樹脂エマルション コンクリート面 ②B種・・・A種・B種
		・再資源化を図るもの		[1. 6. 2]	調査方法 ※ テストハンマーによる打診及び目視 ・ 図示			※ 非歩行用 ・ 軽歩行用			ペイン/・塗り (EP-G) <u>モルタル面</u> <u>※B種・・・A種・B種</u>
		・ アスファルトコンクリート ・ コンクリート ・ 木材			外壁調査は、外壁改修フロー図に対応する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ 取び西澤川の支持についての位置せばに動品(何、厚き、西藤)の調本を与る、調本は関により、京都			S-F2の立上り及び平場部の工法			<u>せっこうプラスター面 ※B種 ・ ・A種 ・B種 ・ ・B種 ・ ・ ・ A種 ・B種 ・ ・ ・ A種 ・ B種 ・ ・          </u>
		・ コンクリート及び鉄からなる建設資材 ・ ト記以外のよのけずべて様外に柴中し 「建設工事に係る姿材の声姿質化等に関するは決し(以下			及び雨漏りの有無についての位置並びに数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。調査結果により、適切 カエキを選定し報告すること また その報告書け 結果を立面団第に記載し 低計事を張って酢軽品に			※ 接着工法(立ち上がり及び平場面のシートの厚さ ※ 1.5mm ・2.0mm )			せっこうボード面     ※B種・・・A種・B種       屋内木部     ※B種・・・※A種・・
		<ul> <li>上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下 「建設リサイクル法」という)、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃</li> </ul>			な工法を選定し報告すること。また、その報告書は、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督員に 提出する。(必要に応じ写真を添付する)	6	)塗膜防水	助水層の種別			<u>屋内不能 ※B種・ ※A種・</u>   <b>※</b> B種・ ・ A種 ・ B種
		「建設サリイツル法」という)、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「施業物の処理及び肩胛」に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適正に処理する。			X=7 00 100 X=10 0 0 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	۱۳	[3.6.2、3]	4 L Sept			図
		The second secon	10	6 調査のための破壊部分	│ 補修方法 ※図示		1	種別 祖類 使用量 射率防水			・合成樹脂エマルションペイント塗り         ※B種・・・A種・B種
		※ 建設副産物情報交換システム (COBRIS) (財)日本建設情報総合センター	"	の補修	補修範囲 ※図示			- X-1H ※2成分形アクリルウレタン樹脂系 ※主材料の製造所の仕様 ・適用する			(EP) ※B種・B種
		本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた		[1. 6. 3]				・ふつ素樹脂系			・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)         ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
		場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。						<ul><li>○ X-2H ※アクリルウレタン樹脂系 ※主材料の製造所の仕様 ○適用する</li></ul>		/	・ステイン塗り ・ビグメントステイン塗り
		また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入 (搬出) する場合は、次表により計画書 (実施書)	(1)	<b></b> 技能士	技能士においては、積極的な活用を図ること。					/	・オイルステイン塗り (OS)
		を提出する。なお、これにより難い場合は、監督員と協議する。		[1. 7. 2]	工事種目 技能検定職種 技能検定作業					/	・木材保護塗料塗り(WP) ・A種 ※B種 ・A種 ※B種
		施工計画時 工事完了時			仮設工事 とび とび作業	(5)	シーリング	シーリング改修工法の種類		/	
		搬入 再生資源利用計画書 再生資源利用実施書			防水改修工事 防水施工 アスファルト防水工事作業		[3.7.2~3, 3.7.7]	<ul><li>シーリング充填工法</li><li>・シーリング再充填工法</li><li>・拡幅シーリング再充填工法</li></ul>		/	つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、
		搬 出 再生资源利用促進計画書 再生资源利用促進实施書			ウレタンゴム系塗膜防水工事作業			・ ブリッジ工法		/	せっこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のしみ止め
					アクリルゴム系塗膜防水工事作業			ボンドブレーカー張り ・ 適用する ・ 適用しない		/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
		※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島			合成ゴム系シート防水工事作業			エッジング材張り ・ 適用する ・ 適用しない		/	A # M R R
		県産業廃棄物埋立税が課税される。なお、本工事では広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。			塩化ビニル系シート防水工事作業			シーリング材の種類、施工箇所		/	合成樹脂エマルションペイント塗りの塗替えの場合のしみ止め
					セメント系防水工事作業			下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による		/	※ B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする
	(7) 工事及び完成写真	分類         規         格         撮影枚数         提出部数			シーリング防水工事作業			施工箇所         シーリング材の種類(記号)           ハゼ部、棟部         PU-2		/	
		着 手 前 サービス判程度 (カラー) 必要に応じた数 1			改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 EDD除水工車件業			TV E		1/	
		エ 事 中 サービス判程度 (カラー) 必要に応じた数 1			FRP防水工事作業  外壁改修工事 樹脂接着剤注入施工 樹脂接着剤注入工事作業			仕上げを行わない施工箇所		Y	
		完成時 サービス判程度 (カラー) 各 室 4 面 1			外至以於上事			<ul><li>せ上げを行わない施工圏所</li><li>○ 図示による ・ 打継目地</li></ul>		/	
		************************************			タイル張り タイル張り作業			シーリング材の目地寸法 ・既存合わせ	/	1	
		着手前・工事中写真 ※ A4判印刷、若しくはA4判写真帳			学装改修工事 学装 建築学装作業			接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験	/		
		完成時写真 ※ アルバム (A 4 判程度) ・ 写真帳 (検査後14日以内に提出する。)						21 40 40 44 (869)	/		
		原版の提出 ※ する (※ 完成時のみ ・全て) ○ しない	18	8 化学物質の濃度測定	測定対象室及び測定箇所数は図示による。				/		
		(電子データ形式等は、監督員の指示による。)		[1. 7. 9]	測定時期。測定対象化学物質、測定方法、測定対象室、測定個所数等は図示による。				/		A2 : 100%
					測定結果は、監督員に報告する。				/		A3: 71%
	8 完成時の提出図書	速やかに次の図書を提出する。		_			1		v L	1	
	[1.9.1~3]	→ 竣工図 (※完成図 ・承諾図 ・施工図 )	1	9 中間技術検査	※行う (回数及び時期については監督員の指示による)						図面NO.
		<ul><li>A 3 判を 2 つ折りにして製本</li><li>1 部</li></ul>		[1. 8. 2]		I	事 名	福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事		福山市	教育委員会事務局管理部施設課 —————
		● 竣工図電子データ(竣工図電子データ作成要領による。) 一式								""	
		○ CADデータ(媒体(CD-R等)、データ形式等は監督員の指示による。) 1 部						T			
		・保全に関する資料 部									2
						図面	面名称	特記仕様書 2025年	10月	-	
								20207	- / 1		
1	1 1		- 1	1			I			1	

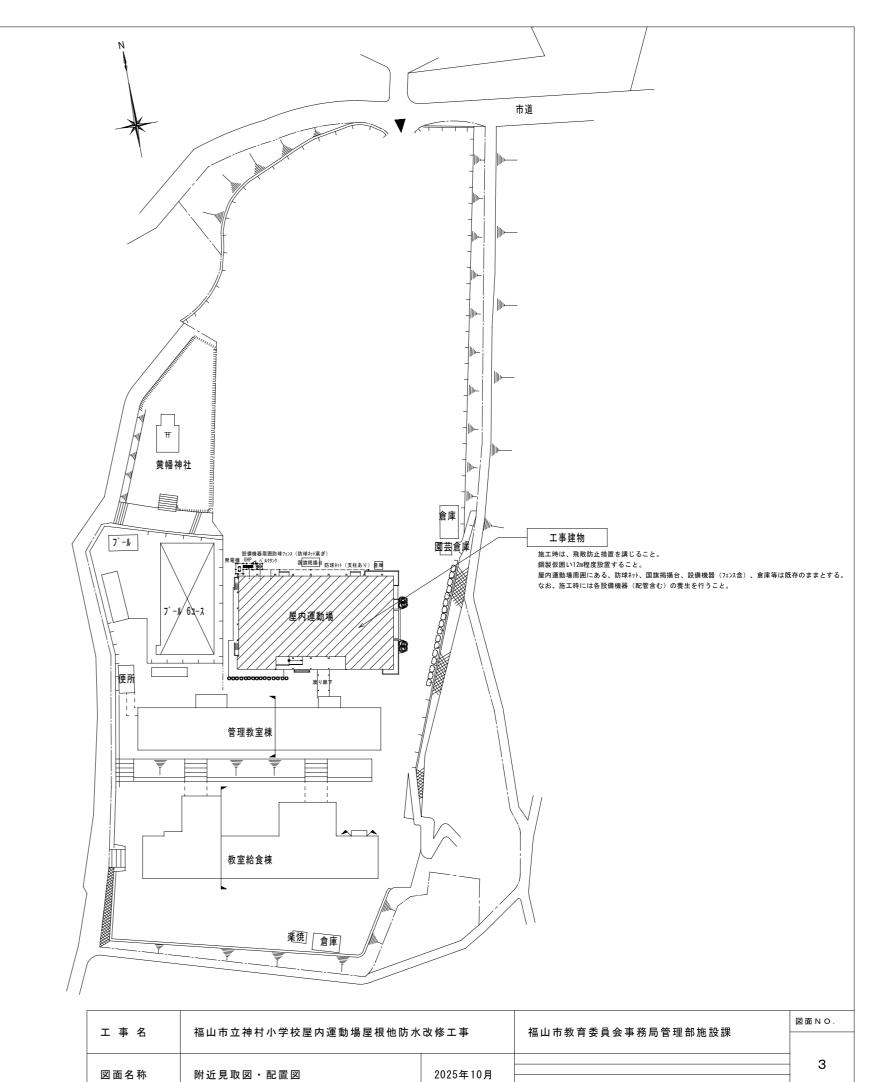
工事場所 福山市神村町3369番地

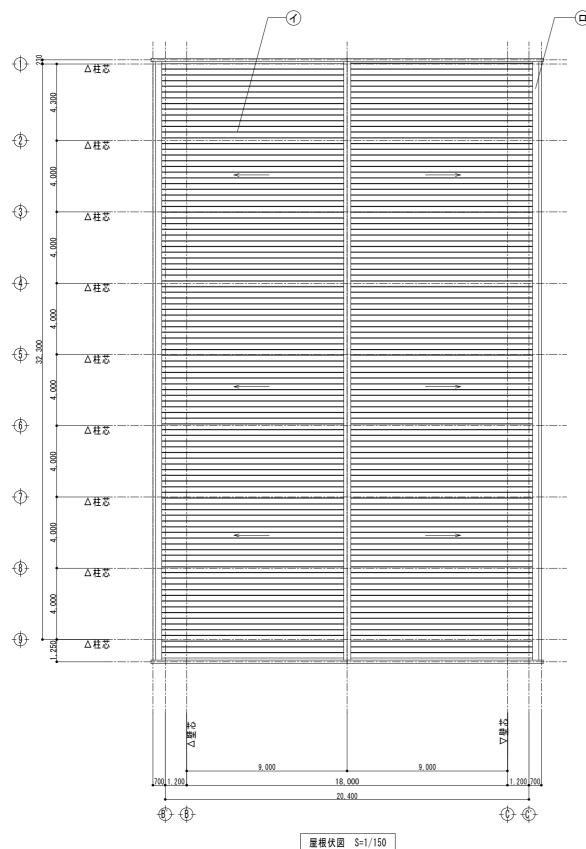


附近見取図

建築物の概要

建業物の佩安	
名 称	福山市立神村小学校屋内運動場
新築工事の着工日	1977年2月1日
住 所	福山市神村町3369番地
耐火	○耐火 ・準耐火 ・その他
構造	・木造 ・RC造 ①S造 ・その他
延べ面積	7 1 4 m²
階 数	地上2階
解体の作業の対象 となる <del>床面積の合計</del>	m <sup>†</sup>





| <u>産依</u>(人凶 3-1/130 | 棟包 長尺が-鋼板 t=0.7、笠木 塩ビ鋼板t=0.5 は工事範囲に含む

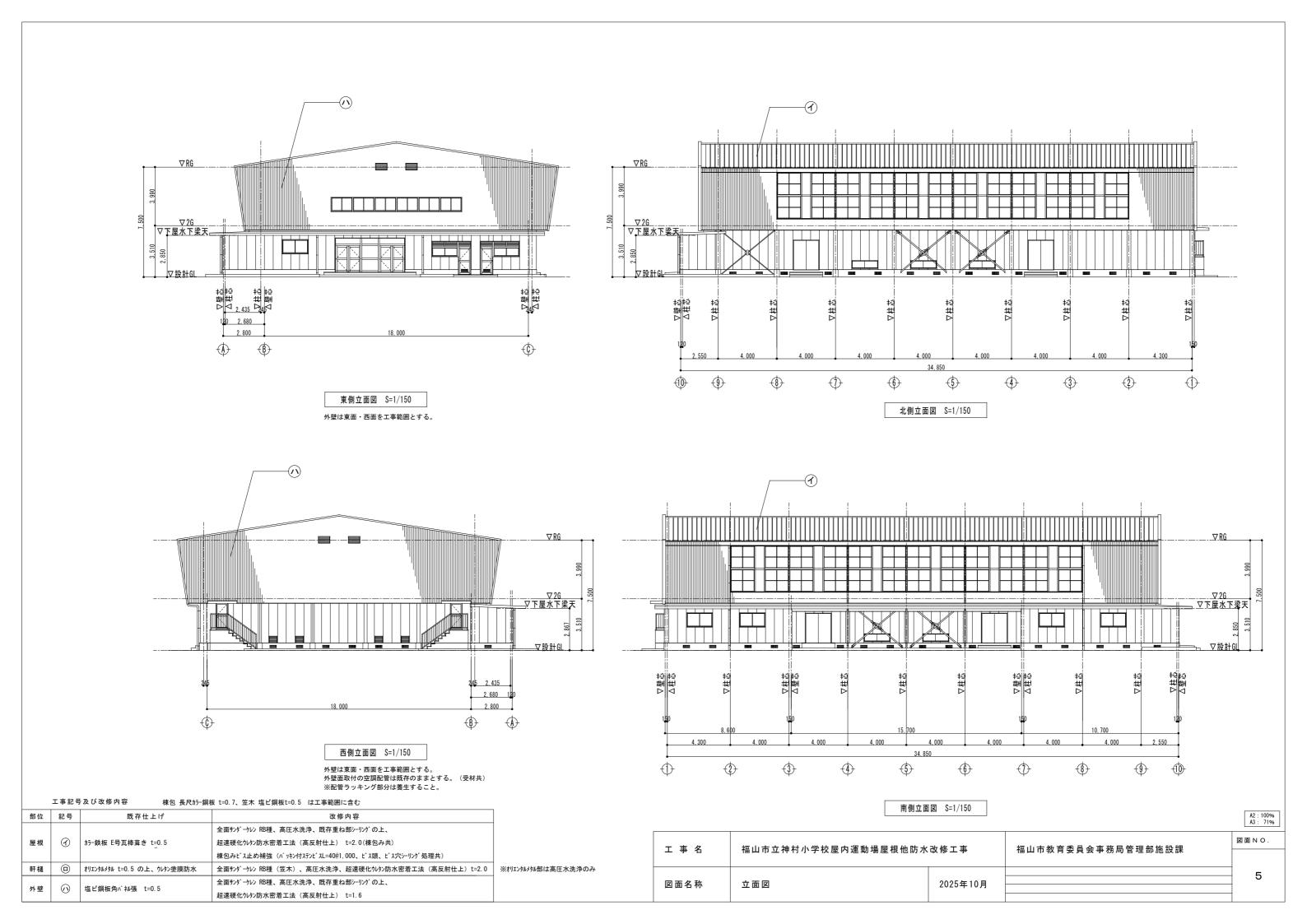
, e	-	△柱芯		 	! 					
	4, 300	△仕心			物置		ステージー  「仮抜け		物置	
	4, 000	△柱芯						1		
	4, 000	△柱芯		# — }-					<i> </i>	
	4,000	△柱芯		<b>-</b>	 					
34, 850 32, 300		△桂芯		<b>4</b> - 1-			アリーナ	<i>/</i> 	   	
· HUN	4,000	<u> </u>		-		 		 	 	
		が展する		+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	<u></u>					+ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
	4, 000			, ,					     	
	4, 000				手摺					
2.550	1, 250	△桂芯					*`*7J-		<u>.</u>	
					2 600 対 数					〈 韓 ☆ △ 本 ☆ △ 本 ☆ → △ 本 ☆ → △ 本 ☆ → △ 本 ☆ → △ 本 ☆ → △ 本 ☆ → → → → → → → → → → → → → → → → → →
			1,600	1, 200	3, 600	3,600	3, 600 18, 000 20, 400	3, 600	3,600	1. 200 C
						Т		/150		

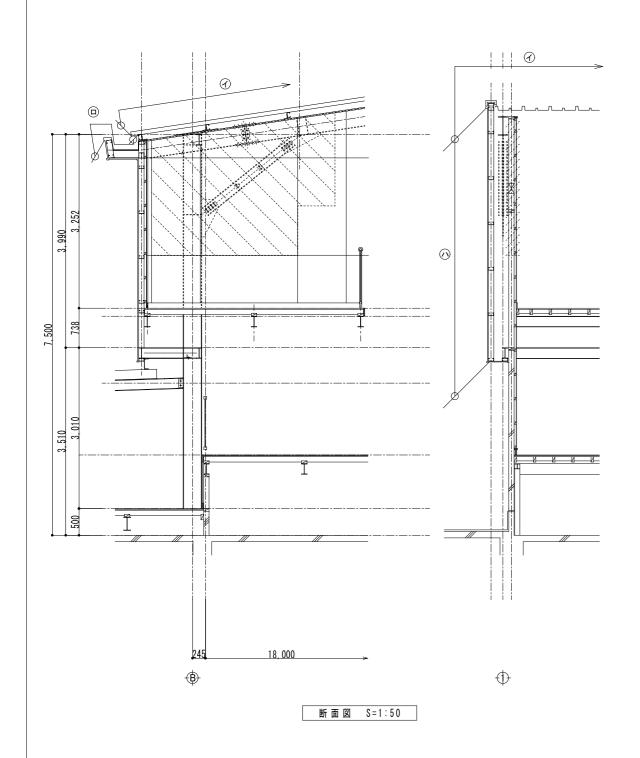
工事記号及び改修内容

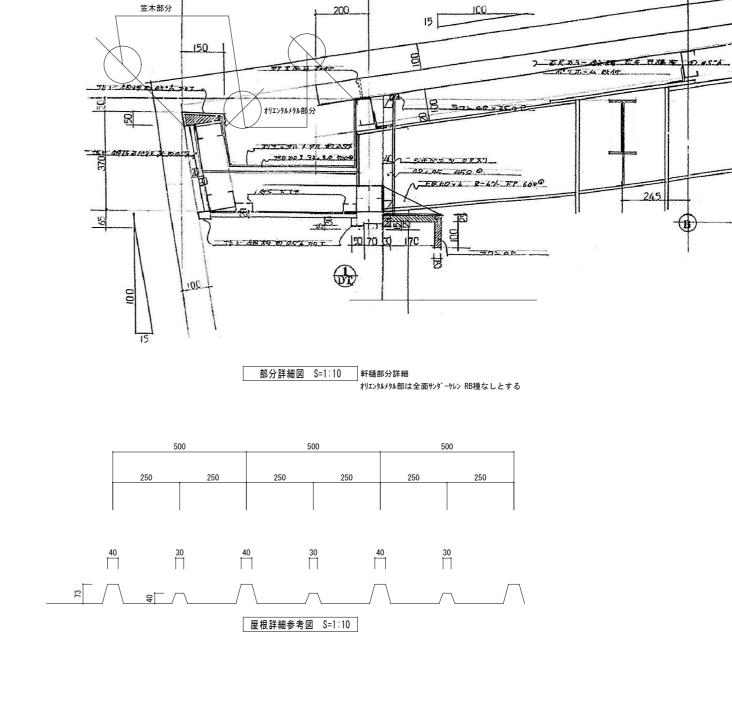
部位	記号	既存仕上げ	改修内容	
			全面サンダーケレン RB種、高圧水洗浄、既存段ルーフ重ね部シーリングの上、	
屋根	<b>④</b>	カラ-鉄板 E号瓦棒葺き t=0.5	超速硬化ウレタン防水密着工法(高反射仕上) t=2.0(棟包み共)	
			棟包みじ、入止め補強(パッキン付ステンビスL=40@1,000程度、ピス頭、ピス穴シーリング処理共)	
軒樋	0	オリエンタルメタル t=0.5 の上、ウレタン塗膜防水	全面サンダーケレン RB種(笠木)、高圧水洗浄、超速硬化ウレタン防水密着工法(高反射仕上)t=2.0	※オリエンタルメタル部は高圧水洗浄のみ

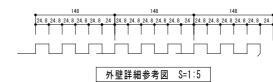
工事名	福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水	<b>小                                    </b>	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
工 爭 右	福山山立神村小子校屋内建到场座依他防小	以修工事	<b>福山川                                    </b>	
図面名称	屋根伏図	2025年10月		4

A3 : 71%









部位	記号	既存仕上げ	改修内容
			全面サンダーケレン RB種、高圧水洗浄、既存重ね部シーリングの上、
屋札	₹ 🕜	カラ-鉄板 E号瓦棒葺き t=0.5	超速硬化かりが水密着工法(高反射仕上) t=2.0(棟包み共)
			棟包みビス止め補強 (パッキン付ステンピスL=40@1,000、ピス頭、ピス穴シーリング処理共)
軒杉		オリエンタルメタル t=0.5 の上、ウレタン塗膜防水	全面サンダーケレン RB種(笠木)、高圧水洗浄、超速硬化ウレタン防水密着工法(高反射仕上) t=2.0
W B	* 0	塩ビ鋼板角パネル張 t=0.5	全面サンダーケレン RB種、高圧水洗浄、既存重ね部シーリングの上、
外星	£ (1)		超速硬化が分階水密着工法(高反射仕上) t=1.6

2.0 ※オリエンタルメタル部は高圧水洗浄のみ

工事名	福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水	<b>办 修</b> 丁 重	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
<b>⊥</b> ∓ 11	福田中立评判 小子权 庄 的 庄 勤 物 庄 似 他 例 小	以 修工事	旧山中秋月安县五节切内自在印旭以际	
図面名称	断面図・部分詳細図・参考図	2025年10月		6
E3 E4 - 14,	医直位 医乙甲基位 多分区	2020-1073		

### 参考数量書

§工事名称 福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事

§工事場所 福山市神村町3369番地

#### 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく 参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。
  - ※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

## 設 計 書

工事名称 福山市立神村小学校屋内運動場屋根他防水改修工事

工事場所 福山市神村町3369番地

【工事概要】 屋根他防水改修・・・一式 工事費内訳

1

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費								
直接工事費								
			1	式				
計								
共通費								
共通仮設費								
			1					
現場管理費				式				
机物白柱员			1					
60 % TO # %				式				
一般管理費等			1					
			'	式				
計								
工事価格								
			1	_15				
消費税等相当額				式				
			1				消費税率 10 %	
<b>工事</b> #				式				
工事費			1					
				式				

工事種別内訳

2

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費			1					
			•	式				
計	•							

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
屋根防水改修工事			1					
計				式				
#1								

屋根防水改修工事								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
仮設工 <b>事</b>			1					
尼田院北北坡丁亩				式				
屋根防水改修工事			1					
建設発生材等				式				
(A)			1	_15				
計				式				
		1					1	

屋根防水改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
<b>仮設工事</b>	仮設工事	1			
計		-	式		
āT					
屋根防水改修工事					
		1	式		
計			I(		
建設発生材等	建設発生材	1			
		I	式		
計					

屋根防水改修工	事	仮設工事						仮設工事					
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	<del></del>	考		
	露出防水•簡易防水	K(塗膜・シート)											
(屋上防水改修)				1,191									
					m²								
整理清掃後片付け	露出防水• 簡易防水	K(塗膜・シート)											
(屋上防水改修)				1,191	2								
養生(外壁改修)					m²								
食土(外至以形)				62									
				02	m²								
整理清掃後片付け													
(外壁改修)				62									
					m²								
くさび緊結式足場	建地幅600												
(手すり先行方式)				1,089									
20m未満	修理費 安全手摺	運搬費含む			m²								
養生シート張り	防炎類	<u>+</u> **/ #:		4 000									
	掛払い手間 基準			1,089	2								
飛散防止養生	修理費 運搬費含 設備配管・機器養				m²								
<b>水水水水</b>	設備配官・機器管 手元作業養生を含			1									
	77017#RILEG	Ü		'	式								
計													
			1					+					
			1					1					
									T				
			1					1					
			1					1					
			1					+					
	1				1								

屋根防水改修工	<b></b>		屋根防水	<b>改修工事</b>	<u> </u>						
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
全面サンダーケレン	屋上										
	RB種			1,191	,						
高圧水洗浄	屋上				m²						
同圧小ボ伊	<b>崖</b> 工			1,191							
				.,	m²						
シーリング 打設	屋上										
	取合 10*10 PU-2			1,389							
屋根棟押えビス止	材工共				m						
産収がすれて Xエーめ	初工六			1							
					式						
ケラバ包みビス穴	材工共										
・ビス頭シーリング打				1							
設 ボルトキャップ廻 ᄓシーリ	T#8#				式						
バルトチヤック 廻りシーウ ング打設	U. 件座依 10*10 PU-2			1,020							
// 11 UX	10 10 10 2			1,020	か所						
超速硬化がタン防水	屋上										
密着工法	t=2.0 高反射仕上			1,191							
					m²						
全面サンダーケレン	軒樋 RB種			14.5							
	RD作			14.5	m²						
高圧水洗浄	軒樋										
				66							
					m²						
超速硬化外外防水				00							
密着工法	t=2.0 高反射仕上			66	m²						
全面サンダーケレン	外壁				1111						
	RB種			372							
					m²						
高圧水洗浄	外壁										
				372	m²						
シーリング 打設	外壁				111						
, ,,, ,,,,,	取合 10*10 PU-2			1,152							
					m						
超速硬化外外防水											
密着工法	t=1.6 高反射仕上			372	m²						
 計					Ш						
H I											
			+								

屋根防水改修工	<b></b>		建設発生	材等				建設発生材					
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考		
建設発生材運搬費	特定建設資材以外			0.1									
				0.1	t								
建設発生材処理費	特定建設資材以外			0.1									
				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	t								
計													

名 称	摘 要	数量	単位	単 価	金	額	備	考
成形鋼製仮囲い H=2.0m	設置費 撤去費 基本料 供用賃料 修理費 運搬費	12						
<b>現綱設置</b>	安全対策費 アンカー設置個所補修共	1	m					
計		·	式					